平成 29 年度 横浜市南スポーツセンター 事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	4
5	施設管理について	8
6	安全管理について	9
7	地域との協力について	.11
8	モニタリング計画について	.12
۵	管理運営経費について	12

平成 29 年度 横浜市南スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

私たちは、南区運営方針の基本目標「誰もがいきいきと健康で、安心して住み続けたくなる 魅力あふれる『あったかい』南区」を実現するために、次の5つの基本方針を掲げ、運営いた します。

基本方針① ライフステージに応じた健康づくりを推進します。

基本方針② 南区のスポーツ拠点として施設の価値を高めます。

基本方針③ スポーツで活気ある『あったかい』地域づくりに貢献します。

基本方針④ 安全・安心・快適な施設運営をします。

基本方針⑤ 社会的責任活動に取り組みます。

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 29 年度南スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数

361,000 人

□ 利用料金収入

30,216,000 円

□ 教室参加料収入

52,499,000 円

□ 健康増進プログラムの実施

年間 3,000 回以上

(3) 平成 29 年度の重点項目

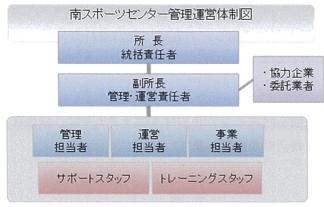
南スポーツセンターの基本方針に沿って、平成29年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 健康サービスの拡充
- イ 区のスポーツ・健康づくり拠点としての積極的な情報発信
- ウ 商店街との連携事業の充実
- エ 複合館を活かした施設の魅力づくり

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、 専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有す る専門業者に業務を委託します。

(1) 南スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	健康運動指導士、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	防火管理者
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生·AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任·副主任

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施(利用許可に関する理解の徹底)

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します
- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します
- エ 施設利用案内やリーフレットに英語表記版を作成し、外国人のお客様へ配布します
- オ 散在する自転車をなくすことで、安全・安心な歩行空間を確保します

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、 スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

イ 利用促進策

・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

・ ロビーの有効活用

ロビーを有効活用したパネル展示やミニコンサート等を行います。

・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、南区民の健康増進に寄与します。

・ タイムリーな空き情報等の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報や駐車場の 混雑予測を提供します。インターネットでの情報提供は、ホームページのほか、スマー トフォン専用サイトで発信し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

私たちは南区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多種目・ 多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、平均自立期間(健康寿命:横浜市衛生研究所調べ)で男性 16 位、女性最下位の南区のスポーツセンターとして、高齢者を対象とした体操教室や健康寿命の延伸に貢献する教室事業を展開します。また託児対応の教室や親子教室など、子育て世代に向けたプログラムも拡充します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間 回数	曜日	時間 区分	室場	募集人数
1	親子体操	事前	2.3歳児と保護者	なし	4	44	水	Α	2体	45
2	親子リトミック	事前	2.3歳児と保護者	なし	4	44	水	В	2体	40
3	幼児体操(年中)	事前	年中	なし	4	44	水	D	2体	45
4	幼児体操(年長)	事前	年長	なし	4	44	水	D	2体	45
	入門体育塾!	事前	小学1-3	なし	4	43	土	Α	2体	50
	火曜幼児フットサル	事前	幼児	なし	4	44	火	D	1半	30
$\overline{}$	火曜ジュニアフットサル	事前	小学1-2	なし	4	44	火	D	1半	30
_	金曜幼児フットサル	事前	幼児	なし	4	44	金	D	1半	30
_	金曜ジュニアフットサル	事前	小学1-2	なし	4	44	金火	D E	1半	30 50
_	火曜少年フットサル	事前	小学4-6 小学1-4	なしなし	4	44	火火	E	研修室	20
	<u>空手道</u> ジュニアヒップホップシルバー	事前事前		なし	4	44	水	D	3体	40
_	ジュニアヒップホップゴールド	事前	小学1-3 小学1-3	なし	4	44	水	E	研修室	20
_	ヒップホップダンス	事前	小学4-6	なし	4	44	水	E	研修室	20
_	キッズチアダンス	事前	小学1-4	なし	4	44	木	E	研修室	20
	ジュニアバレエ	事前	小学1-4	なし	4	44	金	E	研修室	20
	わくわく健康体操	事前	55歳以上	なし	4	32	月	В	1体	70
18	らくらく頭スッキリ	事前	60歳以上	なし	4	44	水	Α	2体	60
19	意気揚々	事前	65歳以上	なし	4	44	水	С	2体	100
20	楽しく運動しよう	事前	50歳以上	なし	4	44	水	D	3体	40
21	からだ改善	事前	50歳以上	なし	4	44	木	В	2体	60
	はつらつ	事前	60歳以上	なし	4	44	金	В	2体	11
	基礎体力	事前	16歳以上	なし	4	44	金	В	2体	80
	エンジョイ	事前	50歳以上	なし	4	44	金	С	2体	80
	骨盤コンディショニング	事前	16歳以上	あり	4	40	火	В	3体	60
	木曜骨盤体操①	事前	16歳以上	なし	4	44	木	D	研修室	20
_	木曜骨盤体操②	事前	16歳以上	なし	4	44	木	E	研修室	20
	ベーシックピラティス	事前	16歳以上	あり	4	40	火	В	3体	60
	ステップアップピラティス	事前	16歳以上	なし	4	40	金	В	3体	60
	やさしいピラティス	事前	16歳以上	なし	4	44	水	F	研修室	20
	木曜ピラティス	事前	16歳以上	なし	4	44	木	E	研修室 研修室	20
_	フラメンコ	事前	16歳以上	なし なし	4	44	木	B	研修室	20
	バレトン ベリーダンス木曜	事前事前	16歳以上 16歳以上	なし	4	44	木	В	研修室	20
	ベリーダンス不唯	事前	16歳以上	なし	4	44	金	E	研修室	20
_	ベーシックフラダンス	事前	16歳以上	なし	4	40	木	D	2体	50
	初めての!社交ダンス	事前	16歳以上	なし	4	42	土	A	研修室	14
	YES!フォークダンス	事前	16歳以上	なし	4	43	金	В	3体	40
	ココロとカラダのヨガ	事前	16歳以上	なし	4	44	水	В	3体	5
	バレエストレッチ	事前	16歳以上	なし	4	44	火	E	研修室	20
	背骨矯正&ヨガストレッチ	事前	16歳以上	なし	4	43	金	D	研修室	2
	リラックスヨガ	事前	16歳以上	なし	4	43	金	E	研修室	2
	気功	事前	16歳以上	なし	4	44	木	Α	2体	8
_	太極拳	事前	16歳以上	なし	4	41	金	Α	2体	10
	卓球①	事前	16歳以上	なし	4	40	火	В	1半	4
	京卓球②	事前	16歳以上	なし	4	40	火	С	1体	8
	金曜卓球	事前	16歳以上	なし	4	40	金	С	1体	7
48	朝のバドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	火	Α	1体	6
	夜のバドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	木	F	1半	2
	絵手紙	事前	16歳以上	なし		20	火	В	研修室	2
	達筆への道	事前	16歳以上	なし		20	火	В	研修室	2
	火曜エアロビクス	当日	16歳以上	なし		47	火	Α	3体	4
	リフレッシュヨガ	当日	16歳以上	なし		47	火	A	3体	5
_	1 太極拳タイム	当日	16歳以上	なし	_	47	火	C	3体	5
	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし		47	火	F	1体	4
	S ZUMBA19	当日	16歳以上	なし	_	47	火	F	3体	5
	7 骨盤エクササイズ	当日	16歳以上	なし		47	火	F	3体	4
	ZUMBA9	当日	16歳以上	なし		48	水	В	3体	4
	水曜エアロビクス	当日	16歳以上	なし		49	水水	A	3体	8
	D フィットネスヨガ I ボディバランスヨガ	当日	16歳以上 16歳以上	なし なし		49	水	F	研修室	2
	1 ホティハランスヨカ 2 からだスッキリヨガ	当日	16歳以上	なし	_	48	木	A	研修室	2
	2 からにスツキリョル 3 エアロビクス木曜タイム	当日	16歳以上	なし	_	48	木	В	2体	1
	3 エアロビクス 不確タイム	当日	16歳以上	なし		48	木	F	3体	4
	4 リセットヨカヨカティス 5 ZUMBA20	当日	16歳以上 16歳以上	なし		48	木	F	3体	- 4
_	6 エアロビクス金曜モーニング	当日	16歳以上	なし		49	金	A	3体	
	7 ヨガ金曜タイム	当日	16歳以上	なし		50	金	A	3体	- 5
_	/ ヨガ 金 唯 ダイ ム 8 バレーボールタイム	当日	16歳以上	なし		48	金	F	1体	
_	9 カーディオキックMAX	当日	16歳以上	なし		49	土	A	3体	4
_	0 ZUMBA10	当日	16歳以上	なし		49	士	A	3体	- 4
	1 フットサルタイム	当日	16歳以上	なし	_	49	士	F	1体	4
7	11 パトサルタイム									

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、活動メンバー募集の チラシ等掲示を行います。

イ トレーニング支援

・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に 説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

・ ショートプログラムの開催トレーニング室のオープンスペースで 15 分程度のショートプログラムを開催します。インストラクターによるグループレッスンにより、トレーニングの継続を促します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

競技大会のウェブ速報など、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めるために、新たに館内にWi-Fi を設け、インターネット接続環境を向上させます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

イ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

ウ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

エ 派遣事業の実施

南区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、南スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。平成29年度は、スポーツ医科学に基づく下記のサービスを積極的に展開します。

ア 運動療法

内科系疾患を患う、若しくは患う可能性がある区民を対象に、横浜市スポーツ医科学センターと連携した減量プログラムを引き続き実施します。

イ パーソナルトレーニング

パーソナルトレーニングは、当協会オリジナルの姿勢測定プログラム等に基づき、お客様一人一人に合わせたトレーニングを指導します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目 視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、南区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成29年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額(税込378万円)を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当体育協会負担による修繕を検討します。

予定する主な修繕	場所	内容
駐車場ライン引き直し	駐車場	敷地内ラインの引き直し
空調設備修繕	研修室	研修室空調の修繕
建物劣化診断による修繕	全体	診断結果による小破・緊急の修繕

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ	12回/年
床定期清掃(はく離)	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離するする	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年 2 回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
カーペットクリーニング	洗剤にて汚れを落とし、乾燥を行う	1回/年
証明器具清掃	洗剤にて汚れを落とし、拭き取る	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市南スポーツセンター指定管理者業務の基準」及び「横浜市南スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品(I種)と自己の費用により購入又は調達した備品(I種)を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを 1 日 2 回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要 となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	6 月
除草	機械、または人力除草	6.8.11 月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	6.8月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月
中·高木剪定	樹木の状況に合わせて適宜剪定	

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

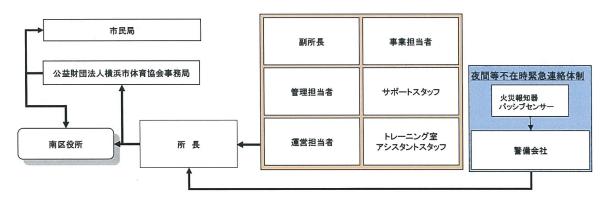
- □第一体育室窓面にグリーンカーテンの設置
- □はまっ子どうしの販売を通じた水源保全活動の支援

6 安全管理について

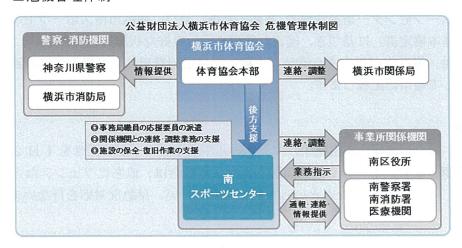
(1) 危機管理体制

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。 また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊に よる消防訓練を年2回実施します。

- ・ 消火訓練又は、参集訓練 1回
- 避難誘導訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

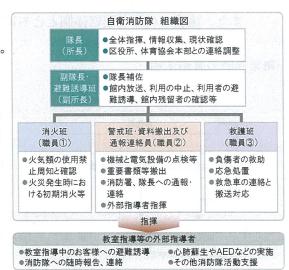
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、南スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。 また、災害時の万全な対応を可能とするために、 南スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防 隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役 割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応 急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における



(5) 休館日·夜間(閉館後)警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安 委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする 機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や 財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
大記中尚またり吟		対人:1人につき1億円、1事故につき1億円
施設賠償責任保険	対する身体及び物品等に被害	期間中1億円
	が発生した場合の賠償保険	対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 障害児・者へのスポーツ支援

障害者団体「スポーツリハみなみ」などの自主サークルの活動への協力、ニュースポーツの 紹介や地域交流会などへの支援を行います。

イ ウオーキングを活用した地域の健康づくり

南スポーツセンターを起点としたウオーキングコースや、南福祉保健センター発行の「健康ウォーキングマップ」を活用して、南区の魅力スポットを巡りながら気軽に参加できるウオーキング事業を実施し、地元の魅力発信、南区への集客、地域の健康づくりを推進します。

ウ 地域における健康づくりに関する取り組み

定期教室での多世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、南区体育協会、スポーツ推進委員、 青少年指導員、子ども会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCAマネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋げます。

項目	内容	時期·頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
第三者評価	市指定の評価機関による	H29 年実施

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、南スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、 今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

1 総括表

(1)収入 (千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①指定管理料	38,300	38,000					
②施設運営収入 (A)	95,080	95,480					
利用料金収入	30,064	30,064					
利用料金収入(駐車場)	10,030	10,030					
スポーツ教室等事業収入	51,687	52,082					
文化系教室収入	415	417					
託児事業収入	128	128					
広告業務収入	90	90					
その他(自主事業還元収入)	2,666	2,669					
③自主事業による収入	4,832	4,839					
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0					
飲食事業	0	0					
項 物販事業	4,521	4,528					
目 利用料金収入(時間外)	152	152					
利用料金収入(駐車場)(時間外)	37	37					
その他(派遣指導)	122	122					
合計(②+③)	99,912	100,319					

(2) 支出 (千円、税込み)

	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
4	維持管理運営費用(B)	133,380	133,480					
	人件費	44,555	44,555					
	修繕費	3,780	3,780					
	設備管理費・保安警備費	6,043	6,043					
	備品購入費•消耗品費	8,496	7,896					
	外構·植栽管理費·廃棄物処理費	791	1,282					
	広報費·印刷製本費	4,320	4,320					
	光熱水費・燃料費	13,945	13,945					
	保険料	4,418	4,464					
項	使用料•賃借料	9,494	9,494					
目	委託料•謝金	31,550	31,715					
	公租公課	4,762	4,760					
	旅費	43	43					
	会議賄い費	0	0					
	通信運搬費	404	404					
	支払手数料	563	563					
	会費及び負担金	216	216					
	事務経費本部分	0	0					
	その他	0	0					
⑤ I	自主事業による経費	2,166	2,170	-				
	スポーツ教室等事業(時間外)	180	0					
項	飲食事業	0	0					
目	物販事業	1,975	1,979					
	その他	11	191					
合詞	#(4 + 5)	135,546	135,650					

2 指定管理・収入の部

111	定管理・収入の部	内 訳	合計金額
合語	it (A)	k.3 B/	(千円、税込み) 95,480
_	川 (A) 月料金収入		30,064
4371	第1体育室(団体)	A区分696コマ×85.9%(団体稼働率)×@2,000×89.3%(実収入率)(1,067千円) B区分696コマ×80.7%×@2,000×87.8%(986千円) C区分696コマ×80.7%×@2,000×84.3%(946千円) D区分696コマ×84.6%×@1,500×87.9%(776千円) E区分692コマ×78.3%×@2,000×83.7%(907千円) F区分692コマ×90.5%×@2,500×94.9%(1,485千円)	6,167
	第2体育室(団体)	A区分348コマ×55.5%(団体稼働率)×@2,000×91.2%実収入率) (352千円) B区分348コマ×50.3%×@2,000×88.0% (308千円) C区分348コマ×50.0%×@2,000×76.1% (264千円) D区分348コマ×44.3%×@1,500×80.2% (185千円) E区分346コマ×44.5%×@2,000×82.8% (254千円) F区分346コマ×42.2%×@2,500×92.8% (338千円)	1,701
項	第3体育室(団体)	A区分348コマ×94.8%(団体稼働率)×@1,000×95.6%(実収入率) (315千円) B区分348コマ×93.7%×@1,000×95.2% (310千円) C区分348コマ×96.8%×@1,000×94.5% (318千円) D区分348コマ×90.5%×@1,000×93.5% (294千円) E区分346コマ×90.5%×@1,000×97.4% (304千円) F区分346コマ×92.5%×@1,000×98.4% (314千円)	1,855
目	研修室(団体)	A区分348コマ×68.1%(団体稼働率)×@700×92.2%(実収入率) (152千円) B区分348コマ×77.6%×@700×91.9% (173千円) C区分348コマ×74.7%×@700×89.2% (162千円) D区分348コマ×74.7%×@700×90.0% (163千円) E区分346コマ×65.6%×@700×93.2% (148千円) F区分346コマ×76.6%×@700×97.7% (181千円)	979
	<u>テニスコート(団体)</u>		
	<u> 弓道(団体)</u>		
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・パドミントン・その他)	2,093
	トレーニング室(個人)	利用料金	15,011
	<u> 弓道(個人)</u>		
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	2,258
利用	月料金収入(駐車場)	駐車料金	10,030
スポ	ペーツ教室等事業収入	参加料	52,082
文化系教室収入		参加料	417
託児	己事業収入	参加料	128
広告業務収入		広告ポスター等	90
その他		自主事業利益の充当	2,669

[※] 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

3 指定管理・支出の部

	積 算 内 訳	合計金額 (千円、税込み)
計 (B)		133,4
人件費	統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 非常勤職員給与(賃金)	44,5
(給与・賃金)		30,4
(職員手当)		8,8
(共済費)		3,7
(給付費)		
(退職給付引当金繰入額)		1,4
修繕費	維持管理運営費用修繕費指定額による	3,7
(駐車場に係るもの)		
(その他)		3,7
設備管理費	設備管理・定期点検委託料	5,5
保安警備費	夜間警備委託料	5
備品購入費	体育用具	3,2
消耗品費	t) 本担 ※	4,6
(駐車場に係るもの)	駐車場消耗品 施設運営消耗品、教室消耗品	4,4
外構・植栽管理費	悪政建告/月代日、 (教主/月代日) 委託業者見積による	1,1
廃棄物処理費	「市役所ごみゼロルート回収」費用、大型ゴミ処分費用	
広報費	広告年4回 他	2,1
印刷製本費	施設リーフレット作成 他	2,1
光熱水費		13,9
(電気)		8,9
(ガス)		1,6
(水道)		3,3
燃料費	自家用発電機燃料軽油	
保険料 (施設賠償責任保険)		4,4
(火災保険・自動車保険)	レクリエーション保険	
使用料・賃借料	レクリエーション保険	9,4
(市への支払)		,
	教室施設利用料、AEDレンタル料、NHK受信料 他	9,4
委託料		7,7
(駐車場に係るもの)		
(その他)	現金集配金業務、機器点検 他	7,7
謝金	教室講師謝金、託児ボランティア謝金、外部有識者謝金	23,9
公租公課費		4,7
(事業所税)		3
(消費税)		4,4
(印紙税)		
(その他)		
旅費	事務局等への交通費等	
会議賄い費		
通信運搬費	電話料、インターネット通信料、切手代 他	4
支払手数料	集配手数料、振込手数料 他	5
会費及び負担金		2
(職員等研修費)		2
(その他)		
事務経費本部分		

^{※1} 次の例を参考に記載してください。 人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など ※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合訂	†		4,839
	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機収入、物販収入、レンタル用品収入	4,528
項	利用料金収入(時間外)	指定管理時間外の利用料金	152
目	利用料金収入(駐車場)(時間外)	指定管理時間外の駐車料金	37
	その他	派遣指導料	122

[※] 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合訂	†		2,170
	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機目的外使用料・電気代 物販・レンタル仕入れ代、目的外使用料	1,979
項	その他	指定管理時間外経費 派遣指導事業経費	191
目			

[※] 必要に応じて小区分を設定しても構いません。